

ケーブルテレビネットワーク光化促進事業の概要

過半数以上(約3,000万)の世帯に普及するケーブルテレビ網について、条件不利地域等における光化等を支援

① 災害時等の確実かつ安定的な情報伝達の確保

(風水害等に弱い同軸ケーブルを含む伝送方式が約90%を占めており、光ケーブル化により耐災害性を向上)

② 今後の4K・8Kの実用放送を見据えた送受信環境の確保

(2020年に約50%の世帯での4K・8Kの実視聴という政府目標の実現にも寄与)

○ 予算額

平成29年度補正予算：15.0億円 平成30年度予算：3.3億円の内数※
(平成29年度当初予算：8.8億円)

○ 補助対象

以下の①～③のいずれも満たす地域の

市町村、市町村の連携主体又は第三セクター

- ①ケーブルテレビが地域防災計画に位置付けられている市町村
- ②条件不利地域
- ③財政力指数が0.5以下の市町村その他特に必要と認める地域

○ 補助率

(1)市町村及び市町村の連携主体：1/2

(2)第三セクター：1/3

(過疎債・辺地債は、(1)の場合、充当可能。

(2)の場合も、市町村が補助を行う場合は同様。)

○ 補助対象経費

光ファイバケーブル、送受信設備、アンテナ 等

